退任あいさつ

前城里町長
阿久津 藤男

平成21年2月27日に城里町長に就任以来、はや5年半が過ぎました。

地方財政厳しき折、町政運営は困難の連続でございましたが、そのような中でも小学校再編をはじめ常北中学校の改築、中学生までの医療費の無料化や城里ブランド認証制度の創設などを行うことができました。

そしてなにより東日本大震災という大災害を町民の皆さまと一丸になって乗りこえ、復旧に一定の目途を付けることができましたことは、ひとえに町民の皆さまのご協力の賜であり、心から御礼申し上げます。

今年度予算は三たびの否決の後、先般の臨時議会で可決となりましたが、心ならずも町政の停滞を余儀なくされたことに対して痛切に責任を感じ、道半ばではございますが、辞職を決意いたしました。

今後は新町長のもと、町民の皆さまと町役場、町議会が力を合わせ、さらにより良い城里町のためにご協力くださいますよう切にお願い申し上げますとともに、町民の皆さまのご健康とご多幸をご祈念申し上げ、退任のごあいさつといたします。

▲８月21日の退任式終了後、職員等に見送られ、庁舎を後にする阿久津前町長

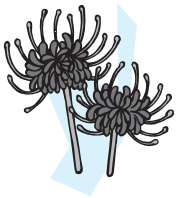
文芸しろさと

俳句

山百合はおのが香りに傾ぎけり　飯田　勇一
房総の街道すじに枇杷を売る　飯村　昭子
筑波嶺やお休み処の時鳥　綿引　英子
向日葵の向かうは眩し北の海　一杉　常子
沢蟹が風連れて来る写生会　竹内　幸子
森羅万象は息をひそめて大文字　今瀬　多代美
風鈴のなつかしき音窓全開　袴塚　よし子
境内に水音聞こえ蓮白し　鯉渕　寿美恵
通されし部屋ひんやりと百合の花　森　静江
ひぐらしに囲まれ楽し夕厨　仲田　まちゑ
ずっしんと地球の揺れて大花火　瀬谷　博子
デイサービス卒寿のかるた声高し　岩下　金司
耕しのこころ一生失わず　田口　勝元
麦こがし咽せては背中叩かれし　寺門　孝子

短歌

甲子園いよ開幕年々に見入りし亡父の様浮びくる　所　美恵子
福祉へのボランティア活動多年とて表彰状受く有難きかな　杉山　みちこ
やまぼうしの白を揺らしてゆく風の行方は知らず清しき五月　渡辺　千紗子
サッカーに敗けし日本の選手たち強き男が涙を流しぬ　山形　式妙
うつむける真紅の花を濡らす雨ざくろの実り待つも初夏　大森　久子
しゃがの花慎ましやかに爽やかに生垣へ添ひ咲き揃ひたり　青柳　京子
庭先のコスモスの花咲き誇り夏陽を浴びて黄色輝き　鶴田　すが
夏空に大岩そびえる八幡屋の庭にセキレイ餌をついばむ　富田　欽子
真白にたくさんの花咲せいるくちなしの花香り漂う　薗部　光子
九条の平和憲法守りたし戦中戦後を経てきしわれら　枝　不美
一夜にて焦土と化せり学舎に校歌唄いて泣きし日恋うる　島　愛子
夏まつり我が家の女孫も仲間入りハッピ姿でみこしかつぎぬ　坪井　きよ子
濃緑の景色に映ゆる赤き花心も晴るる実家への道　萩谷　登喜子
BSにて「北岳登はん見ています」亡き師も登りしとう尾根は険しき　富田　佐智子

川柳

コマーシャルサプリメントの効き目大　富田　多蔵
長生きはしたくないねと医者通え　青木　新三郎
真鶴でどこに鶴がと親父聞く　飯村　孝一